

みせ お店・イベントなどのお知らせ

	べらしお福祉住吉東店	コブン・カフェ	手づくりショップ・パンプ	田辺大根堂
こんなお店	名物は塩ラーメン！ サイドメニューも充実しています	メニューがどんどん進化しています！ 名物はサンドイッチ！	パンと焼き菓子のお店です 名物はふわっふわのシフォンケーキ！	なごみ玄関で採れたて野菜や乾物などを販売しています！
開店曜日	月～金曜日	月～金曜日	月～金曜日	毎週木曜日
開店時間	11:30～13:30	9:30～14:30	10:00～16:00	10:30～
備考	4月29日(火・祝)営業は公式Xでお知らせします。	4月29日(火・祝)はお休みします。	4月29日(火・祝)はお休みします。	
	Family Friendly らふら	みんなのマーケット るぴなす	るぴなす みんなの食堂	まちかど喫茶 よさみ野 作業所
こんなお店	いろんな作業所で作った製品を集めて販売しています 名物は手作りトートバッグ！	堺市南区高倉台にある、就労支援のスーパーマーケットです！	高倉台にあるみんなの食堂土曜の朝集合！	なごみ地域交流スペースのふれあい喫茶です
開店曜日	火～土曜日	月～金曜日	第1土曜日 4月5日	毎週木曜日
開店時間	10:00～16:00	10:00～17:00	11:00～14:00頃	10時～15時
備考	4月29日(火・祝)はお休みします。	4月29日(火・祝)はお休みします。	参加費(子ども)100円 参加費(おとな)300円	
	なごみ食堂	ごはん倶楽部	オレンジカフェ ななしのごんべえ	
こんなお店	なごみ地域交流スペースで、参加者で調理して、みんなで食べます！調理が苦手な方も大歓迎です。		大領であい2階・地域交流スペースにて開催	
開店曜日	第3火曜日 4月15日	第3木曜日 4月17日	第2土曜日 4月12日	
開店時間	16:00～19:00	17:00～20:00	14:00～16:00	
備考	参加費100円	参加費200円	参加費100円	

しょう 障がいグループホーム夜勤スタッフ募集

グループホームとは、障がいのある方々が少人数で、ご自分の住まい(家)として生活されている場所です。食事配膳や服薬・トイレ、入浴のお手伝い、お話し相手など生活全般の支援になります。未経験の方でもOKです！年齢・性別問わず様々な方が働いてます♪他のアルバイトの掛け持ちもしやすいです！話を聞いてみるだけでも構いませんので、興味を持たれましたら、お電話かメールでお気軽にご連絡ください！

勤務地

- ★グループホーム(住吉)
大阪市住吉区帝塚山東5丁目、万代6丁目、上住吉1丁目付近
【日給】(18時～翌朝9時)15,500円
 - ★グループホーム(大領)
大阪市住吉区大領5丁目付近
【日給】(18時～翌朝9時)18,000円
- ※勤務地によって給与は変わります。



お問い合わせ 〒558-0054 大阪市住吉区帝塚山東5-8-3 (住吉総合福祉センター障がいグループホーム)
【TEL】06-6678-7572 【メール】giraffe23@lifesupport.or.jp

Vol.259

ライフサポートだより

2025年4月号
(社福)ライフサポート協会
〒558-0054
大阪市住吉区帝塚山東5-10-15
☎06-6676-0753
✉info@lifesupport.or.jp

『ふらっと楽しむ“すみよし”』に参加しました

3月15日(土)住吉区民センターで『第13回 ふらっと楽しむ“すみよし”』が開催され、ライフサポート協会からも模擬店での参加を複数部門で行いました。
なごみデイサービスから当日の報告です。



今年『ふらっと楽しむ“すみよし”』、なごみデイサービスでは大ホールでお馴染みの手作り小物販売、子どもたちも参加できる手作りマグネットに、ビー玉迷路ゲームも出しました！



また、今年「なごみ食堂のカレー」で飲食コーナーにも参加しました。
屋外ブースは初めての参加のため、お天気の心配やちゃんと売れるかな？など不安もありましたが、用意した140食をなんと完売することができました。



すみよし グループホーム住吉

きかく カラオケ企画



障がいグループホーム住吉では、主に毎月1回程度、日曜日にメンバー全員に呼びかけて企画を行っています。
普段のメンバーさんはそれぞれ通所やお仕事などでバラバラになることが多いのですが、月に1回くらいはみんなで集まって楽しいことをしよう！とのことから、3月はカラオケ企画を行いました。
今回は司会もメンバーさんが担当してくれて、参加されたみなさん、好きな歌をのびのびと歌っておられました。

外出企画「海遊館」&「大阪市立科学館」

すみよしそうごうふくし
住吉総合福祉センター
しょう 障がい通所事業部

総セン通所では、秋から冬にかけて希望別外出を実施しました。
2025年2月号で報告しました前半組に引き続き、今回は後半組の報告です。



海遊館

車内から「海遊館楽しみ!」「ごはん楽しみや」とワクワクされていきました。海遊館に到着後COCO'Sでお昼ごはんを食べました。ハンバーグやオムライス、カツカレーなどメンバーさんご自身で選ばれたのを美味しく召し上がっていました。
お腹が満たされたあとはお待ちかねの海遊館。海遊館のトンネルをくぐると薄暗く「怖い」「帰りたい」と話すメンバーさんがいたり、水槽内にいる魚をじっくり見られるメンバーさんがいたり、自分のスマホに魚やペンギンなどの写真を撮るメンバーさんがいたり、普段通所では見ることができないメンバーさんの一面を外出企画で知ることができました。



大阪市立科学館

館内には科学にまつわる機械や装置、原理を解りやすく解説した展示が多数あり、いろんなボタンやハンドルを回して体験するコーナーも充実していました。皆さん好きな物を見て触って……と思い思いに過ごしました。



メインのプラネタリウムでは「はやぶさ2」の探索記録を臨場感たっぷりの音と大迫力の映像でドラマティックに観賞することができました。宇宙の壮大さも感じられる楽しい時間でした。
また外出企画などを通してメンバーさんと楽しい思い出を作りたいと思います。



たの 楽しさいっぱい いちご狩り



オガリ作業所では、いごり班とじゃんぷ班で3月6日、12日、13日の3日間、八尾にある『清水園』さんにいちご狩りに行ってきました!
メンバーさんはチラシを見て行く前から楽しみにしてくれており、車内ではおしゃべりや景色を楽しまれたり、現地ではたくさんのいちごを召し上がるなどみなさん楽しんでくれておりました。
『清水園』さんには8種類のいちごがあり、初めて聞くいちごの種類もあったのでプライベートでもぜひ行ってみたいと思えるような楽しい企画でした。

オガリ作業所
いごり班・じゃんぷ班

れんぞく 連続コラム

そらだん 心の相談ネットふうがってどんなところ?

地域移行支援 ~病院から地域へ戻るお手伝い~

地域移行支援は、精神科病院や、施設などに長期入院している方が地域に戻るサポートを行う、障がい者総合支援法の中に位置づけられた法定給付のひとつです。契約に基づくため本人の「退院したい」という意思が前提となります。しかし、様々な事情で数十年もの間、入院している人にとって退院し、地域で生活することに大きな不安が伴うことがあります。住み慣れた地域を離れざるをえない事情に加え、家族の状況や社会も、入院前とは大きく変わってしまったケースもあります。以前、わたしが出会った患者さんの中には、「駅の自動改札機を見たことがない。入院前は駅員さんが切符を切っていた」という方がおられました。どれだけ長い間、入院しているかを痛感させられるお言葉でした。確かに、病院の中には「安心・安全」があるかもしれませんが、栄養バランスのいい食事、医療、清潔な寝具などが「提供」される環境です。その環境から、自分で「生活」を作り上げていくことは大きな勇気が必要となります。「生活」は、ゴミの出し方など社会生活ルールがあります。何を食べるかを含めて朝起きてから寝るまでの間どのように過ごすか、「自分で決める、自分でできることは自分でする」ことも大切です。この「自由」には、「リスク」と「責任」も伴います。「暮らし」には、面倒なことも煩わしいこともあるかもしれません。失敗してもいい、間違ってもいい。失敗したら、周りのサポートを受けて、またやり直していく。自分らしい生き方を求めて、自分で決めて生活していく「自由」を大切にして「地域での暮らしをもう一度考えてみる」ことが「地域移行支援」です。1年近い地域移行支援の時間をかけて、10年以上入院していた病院から地域へ戻って来られた方が、ふうがにはおられます。

「長期入院は人権侵害である」「精神科病院は生活の場ではない」この2点を忘れずに、今日も、各センターでは地域移行支援を行っています。

引用・閲覧：2024/2/7 「病院から地域へ」—現状と課題— (dinf.ne.jp) 『ノーマライゼーション 障害者の福祉』2010年4月号「病院から地域へ」—現状と課題— 山本深雪さん
劣悪な患者虐待やさまざまな不正により廃院に追い込まれた「大和川病院事件」への反省を踏まえ、大阪府精神保健福祉審議会は、「社会的入院を放置してきた行政の責任」を明確にした上で「社会的入院は人権侵害である」との答申を、平成11年(1999年)に知事に提出した。

ちよつと遅れた新年会 鍋パーティー!

オガリ作業所 きらり班

今回の企画は鍋のメニュー決めからメンバーさんと考え、買い物も一緒に行き、メンバーさん考案の鍋(きらり名物寄せ鍋)を作りました。包丁で野菜を切ったり、火を使うなど、ごはん作りには欠かせない体験でしたが、みなさんの頑張りで鍋作りは大成功!
「おいしい!」「やった!」の声も上がり、大満足の鍋パーティーになりました。また、メンバーさんと楽しい企画を開催したいと思います。

